



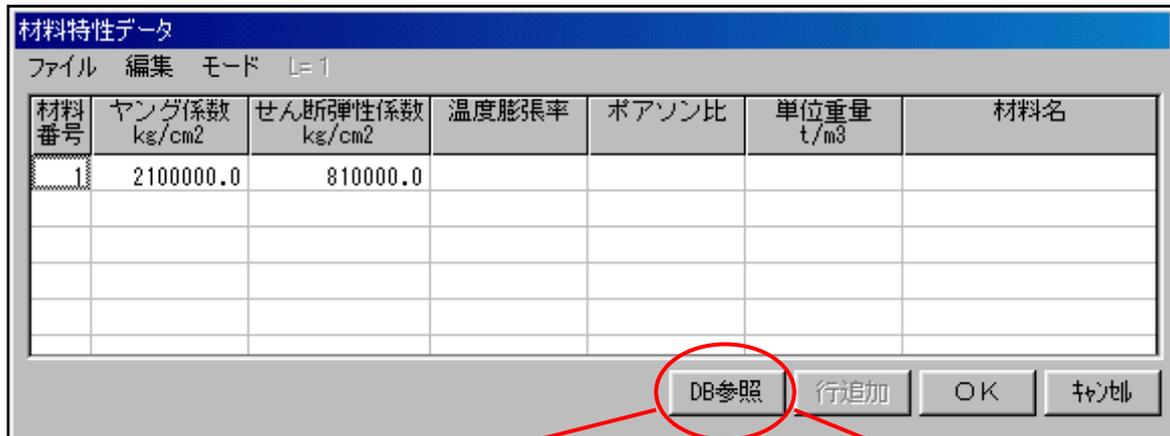
## STAN/3D の「3次元応力解析」

### 4. 材料定義は 物性の各定数（ヤング率、せん断弾性係数、ポアソン比）

を設定

STAN/3D では、物性定数値を直接入力して材料の定義を行います。鉄骨、コンクリート、アルミ、木材等々、これら物性の定数が分かっている材料であれば扱えます。同一モデル内に 10 種類までの異なる材料を扱えます。また、カスタマイズ可能な「材料データベース」から材料を選択することも可能です。

下の画面は材料を定義するダイアログです。



材料特性データ

ファイル 編集 モード L=1

材料番号	ヤング係数 kg/cm <sup>2</sup>	せん断弾性係数 kg/cm <sup>2</sup>	温度膨張率	ポアソン比	単位重量 t/m <sup>3</sup>	材料名
1	2100000.0	810000.0				

DB参照 行追加 OK キャンセル



材料特性テーブル参照

編集 モード

	材料名	ヤング係数 E(kg/cm <sup>2</sup> )	せん断弾性係数 G(kg/cm <sup>2</sup> )	ポアソン比 ν	温度膨張率	単位体積重量 G(t/m <sup>3</sup> )	コメント
<input checked="" type="checkbox"/>	鋼	2100000.00	810000.00	0.3000	0.00001200	7.85	鋼
<input type="checkbox"/>	アルミニウム	697000.00	260000.00	0.3400	0.00002370	2.70	アルミ
<input type="checkbox"/>	定義	1.00	1.00	1.0000	1.00000000	1.00	コメント
<input type="checkbox"/>							
<input type="checkbox"/>							

左側のチェックボックスで材料を選択した後、「データ反映」ボタンをクリックして下さい。

データ反映 キャンセル

材料データベースです。ここに定義した材料を上表に反映させます。